

(資源エネルギーに関する調査会)

原子力等エネルギー・資源に関する調査報告(中間報告) 要旨

本調査会は、原子力等エネルギー・資源に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、令和元年十月四日に設置された。

本調査会は、三年間の調査テーマを「資源エネルギーの安定供給」とし、調査の一年目においては「エネルギーの安定供給」を調査項目として取り上げ、「中東情勢など、エネルギーを巡る国際動向」、「我が国のエネルギーの安定供給」について、参考人から意見を聴取し質疑を行った。続いて、政府から説明を聴取し質疑を行うとともに、委員間の意見交換を行った後、これらを調査報告書(中間報告)として取りまとめ、令和二年六月十日、議長に提出した。

本報告書においては、これまでの調査の概要をまとめるとともに、主な議論を「エネルギーをめぐる国際動向」、「日本のエネルギーの安定供給」、「再生可能エネルギー等」、「原子力発電等」及び「気候変動対策」という五つの主要論点に着目して整理している。